

様式第11号（第10条関係）

松本市地域づくり推進交付金事業報告書

申請者（団体）名 松原地区町会連合会

1 事業名： 高齢者サロン事業	
実施主体	町会連合会
実施日（期間）	平成28年6月1日～平成29年3月25日（78回実施）
実施場所	松原町内公民館
事業概要	町内公民館において、毎週水曜日と土曜日の午前中に高齢者を対象としたサロン（ぷらっとカフェ）を開設した。 毎回2名程度のボランティアを配置して実施した。
地域づくりの成果・効果	地区内高齢者相互のコミュニケーションを図り、会話を楽しんでいただく機会を設けるとともに、地域全体で高齢者を見守っていく気運の醸成が図ることができた。
課題	年度前半は平均7名程度の利用であったが、年度後半には、毎回10名程度の来場者があり好評であった。ただ、利用者の固定化も見受けられ、新たな利用者を増やす取組みとボランティアスタッフの確保・増員等が課題となっている。
事業決算額	232,963円（うち交付金 92,963円）

2 事業名： 食器回収事業	
実施主体	省エネエコの会・松原地区公民館・町会連合会
実施日（期間）	平成28年6月5日～9月3日
実施場所	松原地区公民館
事業概要	地区住民を対象とした不用食器の回収を実施したもの ・ボランティアの募集 ・食器回収（6月5日 松原地区公民館） ・回収食器搬出（9月3日）松原地区公民館から波田へ
地域づくりの成果・効果	地域全体としてエコ意識の向上を図ることができた。また、対面回収により、地域住民相互のコミュニケーションを図ることができた。
課題	昨年ほどではなかったものの、他地区の方たちが目立った。事業に対するニーズは高いと思われる。この取組みの輪をさらに他

	地区へと広げていくとともに、リユースへの需要調査等も必要かと思われる。
事業決算額	17,247円（うち交付金 17,247円）

3 事業名： 新そばふるまい会	
実施主体	町会連合会、松原地区公民館
実施日（期間）	平成28年12月2日
実施場所	松原地区公民館
事業概要	高齢者並びに地域の人達を対象に、新そばをふるまい、交流する場の創出を図った。 （参加費200円、一人暮らしのお年寄りはお招待）
地域づくりの成果・効果	日頃から閉じこもりがちな高齢者の社会参加促進に資するとともに、地域住民相互の交流による地域住民の結びつきを深めていくことができた。
課題	今年度一人暮らしのお年寄りの参加は8名で昨年より4名減であった。一人暮らしの高齢者の方の参加を増やすため、一層の周知を図っていく必要があると思われる。
事業決算額	27,715円（うち交付金 12,181円）

4 事業名： 緊急救命体制整備事業	
実施主体	町会連合会
実施日（期間）	平成28年8月
実施場所	松原町内公民館
事業概要	町内公民館にAEDを設置するとともに、町会役員・ボランティアスタッフ等を対象とした救命措置の学習会を実施し、高齢化の進む地区内での緊急救命体制の整備を図ることができた。
地域づくりの成果・効果	町内公民館では高齢者サロン事業、放課後子ども教室が実施されており日々大勢の高齢者・子ども達が利用している。また、地区を挙げての行事である、運動会・球技大会・夏祭り等の会場へAEDを携行することにより、緊急救命体制の充実をはかることができた。
課題	町内公民館付近での緊急時に、普段、無人の公民館からどのようにAEDを取り出すのか意思統一ができていない。緊急時の申し合わせ事項を整理する必要がある。
事業決算額	221,400円（うち交付金 221,400円）

※ 事業実施が確認できる資料（チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等）を添付してください。